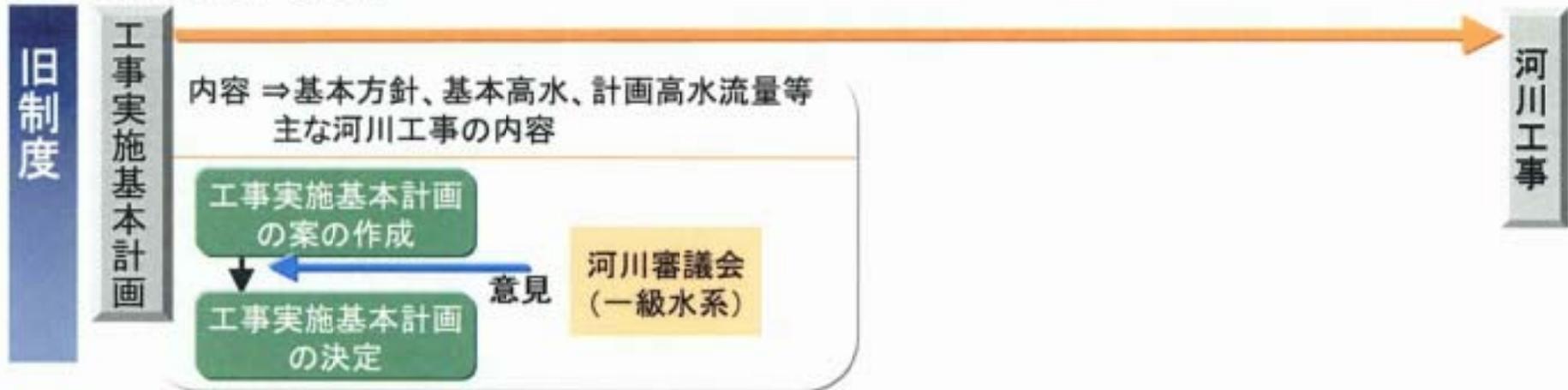


子吉川河川整備計画の策定の流れと
子吉川の特徴及び
昨今の社会資本を取り巻く環境を受けて

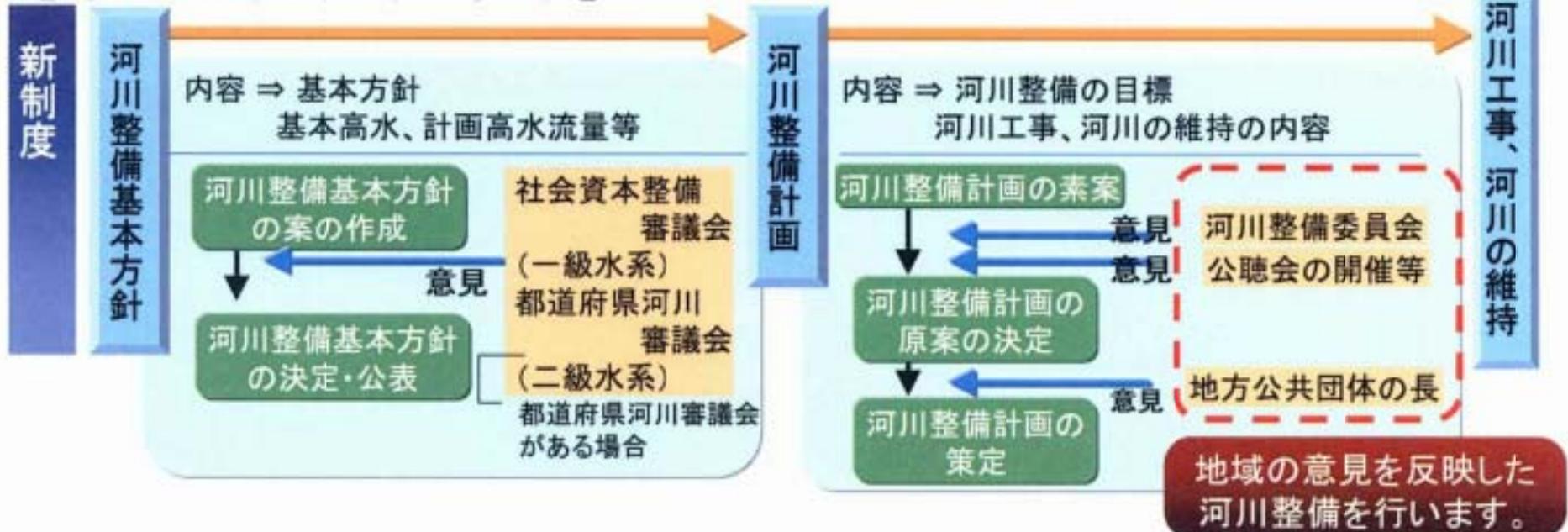
平成17年5月23日
国土交通省 東北地方整備局

1. 新しい河川整備の計画制度

【従来の河川法】



【改正河川法（平成9年～）】



2. 河川整備の計画概要

【従来の河川法】

工事実施基本計画

- 1.河川の総合的な保全と利用に関する基本方針
 - ・洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減
 - ・河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持
- 2.河川工事の実施の基本となるべき計画に関する事項
 - ・基本高水及びその河道と洪水調節施設への配分
 - ・主要な地点の計画高水流量
 - ・主要な地点の流水の正常な機能を維持するため必要な流量
- 3.河川工事の実施に関する事項
 - ・主要な地点の計画高水位、計画横断形等
 - ・主要な河川工事の目的、種類、施行の場所
 - ・当該工事による主要な河川管理施設の機能

【改正河川法（平成9年～）】

河川整備基本方針

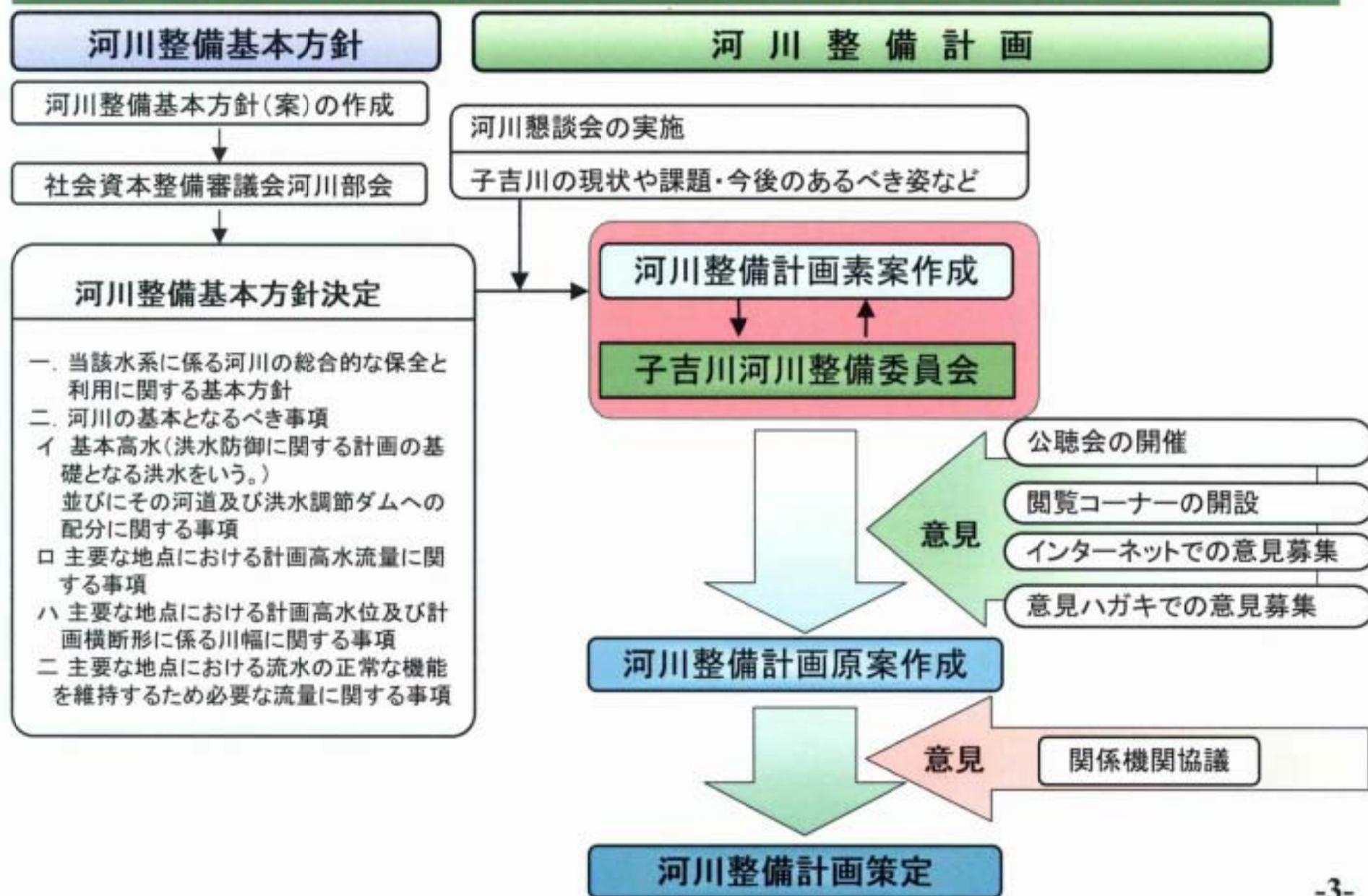
- 1.河川の総合的な保全と利用に関する基本方針
 - ・洪水、高潮等による災害の発生の防止又は軽減
 - ・河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持
 - ・河川環境の整備と保全
- 2.河川の整備の基本となるべき事項
 - ・基本高水及びその河道と洪水調節施設への配分
 - ・主要な地点の計画高水流量
 - ・主要な地点の流水の正常な機能を維持するため必要な流量
 - ・主要な地点の計画高水位、計画横断形に係る川幅

河川整備計画

- 1.河川整備の目標
- 2.河川の整備の実施に関する事項
 - ・河川工事の目的、種類、施行の場所
 - ・当該工事による河川管理施設の機能
 - ・河川の維持の目的、種類、施行の場所

3. 子吉川河川整備計画の策定の流れ

1) 子吉川水系河川整備基本方針・河川整備計画策定までの流れ



3. 子吉川河川整備計画の策定の流れ

秋田河川国道事務所

2) 計画の目的

子吉川の総合的な管理を確保するために、当面実施される
具体内容を定める

3) 計画の対象区間

- ①子吉川：由利本荘市河口から吉沢地内
- ②石沢川：合流点から烏川地内
- ③鳥海ダム：鳥海ダム計画予定地



4. 子吉川河川整備委員会スケジュール(案) 秋田河川国道事務所

第1回 子吉川河川整備委員会 (平成17年5月23日)

- ・委員会の設立 (委員会規約、傍聴規定、委員長選出 他)
- ・河川整備の計画制度と子吉川水系河川整備計画策定までの流れ
- ・子吉川水系河川整備基本方針の内容説明

第2回 子吉川河川整備委員会 (平成17年7月上旬～中旬)

- ・ヘリコプター (みちのく号) による現地視察及びバスによる直轄区間現地視察

第3回 子吉川河川整備委員会 (平成17年8月下旬)

- ・子吉川水系河川整備計画 (素案) の提示

公聴会 (旧本荘市、旧由利町、旧鳥海町) (平成17年9月中旬)

- ・これまでの流域委員会の概要報告
- ・河川整備の基本理念と目標
- ・主要な整備項目の提示

住民からの意見募集
(はがき、インターネット等)
(平成17年9月中の1ヶ月間)

子吉川水系河川整備計画 (原案) の作成 (平成17年10月下旬)

第4回 子吉川整備計画検討委員会 (平成17年11月上旬)

- ・子吉川水系河川整備計画 (原案) の提示 (意見の反映説明)

(平成17年11月～12月)

関係機関協議

河川整備計画 (案) の策定 (平成17年12月末)

5. 子吉川水系河川懇談会の提言概要

秋田河川国道事務所

1) 子吉川水系河川懇談会開催経緯

第一回懇談会(平成13年3月12日)

検討概要：今後の子吉川の川づくりについて
説明資料：設立趣意書、基本方針・河川整備計画の全体の流れ
新しい河川法とそのしくみ

第二回懇談会(平成13年6月15日)

検討概要：現地視察、子吉川流域の川づくりに関する8つの基本的な視点(案)について
説明資料：現地調査資料(事業箇所・整備箇所の説明資料)水害写真集
参考資料(秋田工事事務所の子吉川での取組み)

第三回懇談会(平成13年10月24日)

検討概要：意見取りまとめ、基本方針、推進事項について
説明資料：1回、2回の意見の整理、
意見とアンケート取りまとめ→推進事項(案)、一部提言書(素案)

第四回懇談会(平成14年3月1日)

検討概要：提言書(案)について、提言書の提出
説明資料：これまでの意見の取りまとめ(修正版)、
子吉川水系河川整備基本方針・河川整備計画の全体の流れ
提言書(案)

第五回懇談会(平成14年11月13日)

検討概要：子吉川の現状と課題(主に治水)について意見交換
説明資料：新しい河川法とそのしくみ、子吉川の現状と課題(治水)

第六回懇談会(平成15年10月20日)

検討概要：現地視察、子吉川水系河川整備基本方針の検討状況について
説明資料：河川整備基本方針説明資料

5. 子吉川水系河川懇談会の提言概要

2) より良い子吉川の川づくりを目指した提言

秋田河川国道事務所

より良い子吉川を創造するための8つの基本方針と17の推進事項

基本方針

1. 安全な生活ができる川づくり
2. 安心して水の利用ができる川づくり
3. 自然と共存できる川づくり
4. ふるさとの美しい7つの景観を保全した川づくり
5. だれもが楽しめ、癒される川づくり
6. 川にまつわる歴史や文化を伝える川づくり
7. 住民の参加による川づくり
8. 流域住民の連携による川づくり

推進事項

- 総合的な視点に立った治水対策の推進
- 環境に配慮した治水事業の推進
- 地域と一体となった危機管理体制の充実
- 自然や暮らしを守る水源の確保
- きれいな水への意識啓発と対策
- 豊かな自然の保全と創出
- 生きものたちの生育環境への配慮
- 川とのふれあいによる意識啓発
- 周辺環境に調和した川づくり
- 7つの景観とふれあう場の保全と創出
- だれもが楽しむことのできる川づくり
- 癒しの川づくりの推進
- 先人たちが育んだ歴史、文化の継承
- だれもが参加できる川づくり
- 河川愛護活動の推進
- 流域みんなでの取り組みによる心づくり
- 流域のネットワークづくり

6. 子吉川の特徴と昨今の社会資本を取り巻く環境を受けて

1) 子吉川は、治水対策の重要性に加え、多様な利用の促進が重要な施策(その1)

秋田河川国道事務所

① 河川空間を使った癒し効果の発揮



入院患者の散策の様子

河川管理者の取り組み

- 「癒しの川づくり検討会」を実施し、ユニバーサルデザイン理念を反映
- 基盤整備を行い、トイレ、ベンチ等を本荘市が設置する等協力して整備

本荘第一病院における取り組み

- 「癒しの川活動委員会」を設立
- 川の癒し効果を医学的に取り入れる
 - ・ 糖尿病患者の運動療法
 - ・ 手術後の患者や入院患者のリハビリ活動や気分転換に利用



6. 子吉川の特徴と昨今の社会資本を取り巻く環境を受けて

1) 子吉川は、治水対策の重要性に加え、多様な利用の促進が重要な施策(その3)
秋田河川国道事務所

③ 利用状況を定期的に評価・分析し、利用を促進するための仕組みの提案

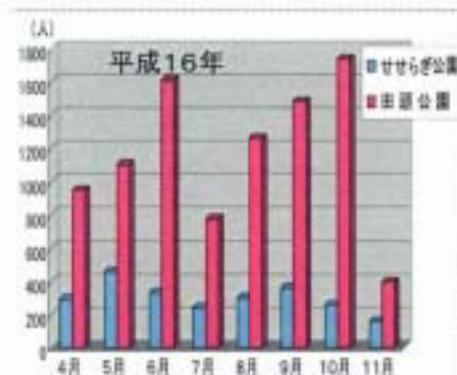
利用促進の取り組み例

◇指導者養成の取り組み

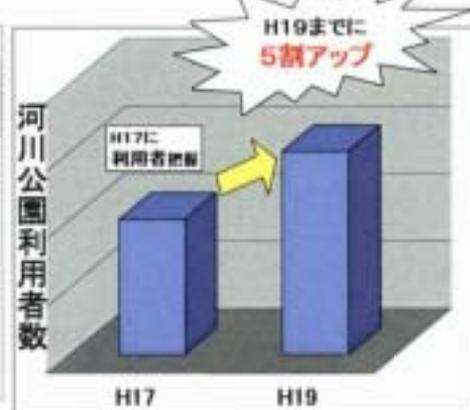
「川の初級指導者養成講習会」の開催

◇利用者、自治体、河川管理者の連携

- ・ 評価改善型の河川利用の取り組み
- ・ 子吉川利活用推進懇談会の取り組み
- ・ 子吉川利活用主要箇所での取り組み

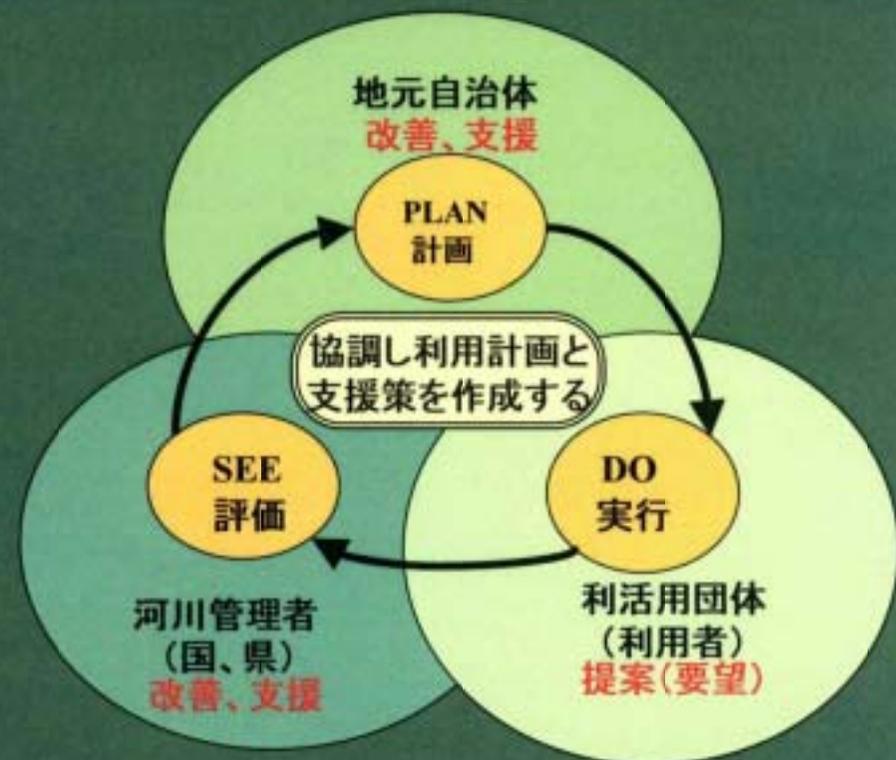


河川公園利用者数



子吉川利活用推進懇談会

構成員：河川利活用団体、地元自治体、河川管理者(国、県)



※子吉川利活用団体、地元自治体、河川管理者が協調し、より利用者が利用しやすい環境を整備します

6. 子吉川の特徴と昨今の社会資本を取り巻く環境を受けて 2) 昨年の水害を受け、自主防災の支援のための環境づくりとその管理の重要性 秋田河川国道事務所

ソフト対策の充実

- ◇ハザードマップの作成及び住民への普及の支援
- ◇住民への分かりやすく素早い情報の発信
- ◇洪水予報や水防警報の充実
- ◇河川情報の収集や提供内容の充実

評価・改善の仕組みの重要性

住民への普及状況や分かり易さを繰り返し評価・改善する仕組みの組み込み

一例として

子吉川流域における防災情報提供サイト

現地映像の配信

普段の様子や以前の洪水との比較ができます。

水位・雨量を素早く配信

流域各地に配置された観測値をリアルタイムで発信。

他にも
・浸水想定区域図
・ハザードマップ
・用語の説明等



子吉川水系河川懇談会 提言内容

基本事項	推進事項	推進方策(案)		
		ハード整備	ソフト(仕組みや制度)づくり	ハート(心や意識)づくり
1. 安全な生活ができる川づくり	総合的な視点に立った治水対策の推進	・河川改修、ダム建設、遊水地などを含めた治水対策の検討	・河川改修、ダム建設、遊水地などを含めた治水対策の検討 ・地域の特性を考慮した治水対策の検討	
	環境に配慮した治水事業の推進	・治水と環境のバランスを考えた整備 ・多自然型川づくりや、改変を最低限に抑えるなどの環境に配慮した治水事業の推進	・治水と環境のバランスを考えた検討	
	地域と一体となった危機管理体制の充実	・避難場所や避難経路の周知 ・監視カメラによる空間監視や情報掲示板設置に向けた情報通信網整備の推進 ・水防活動の支援に向けた拠点施設の検討	・水防訓練の定期的実施	・避難場所や避難経路の周知 ・過去の洪水被害の広報 ・水防訓練の定期的実施
2. 安心して水の利用ができる川づくり	河川環境やくらしを守る水源の確保	・湧水から河川環境やくらしを守る貯水施設の検討	・湧水から河川環境やくらしを守る貯水施設の検討 ・適正な水の利用に向けた既存貯水施設の管理	
	きれいな水への意識啓発と対策	・下水道施設の充実へ向けた検討		・川を汚さないことを呼びかける広報活動の展開 ・清掃活動の呼びかけ
3. 自然と共存できる川づくり	豊かな植生の保全と創出		・水源地域への植林 ・河畔植生の保全	
	生きものたちの生育環境への配慮	・川の連続性を維持、確保 ・多自然型川づくりの推進	・魚類等の生育環境への配慮 ・生物生育環境の定期的調査実施	
	川とのふれあいによる意識啓発		・だれもが川にふれあう機会と場の創出 ・安心してふれあうことができる水質環境創出の検討 ・自然保護に関わる学習機会創出の検討	・だれもが川にふれあう機会と場の創出 ・安心してふれあうことができる水質環境創出の検討 ・自然保護に関わる学習機会創出の検討
4. ふるさとの美しい景観を保全した川づくり	周辺景観に調和した川づくり	・多自然型川づくりの推進	・周辺地域との調和を目指した景観の検討	
	美しい景観とふれあう場の保全と創出	・美しい景観を眺めることができる拠点の創出	・美しい景観を眺めることができる拠点の保全	・景観とふれあう行事等の開催 ・景観保全に関する講座の開催
5. だれもが楽しめ、癒される川づくり	だれもが楽しむことのできる川づくり	・だれもが川とふれあう親水空間づくりや管理体制の検討 ・遊歩道やサイクリング道の整備	・だれもが川とふれあう親水空間づくりや管理体制の検討 ・川の楽しみ方や危険なところ等についての広報や指導体制の検討	・川の楽しみ方や危険なところ等についての広報や指導体制の検討 ・川遊びのルールやマナーについての指導者育成
	癒しの川づくりの推進	・地域や川の状況に合った癒し空間の検討	・医療・福祉、住民と連携した利用の仕組みづくりの推進	
6. 川にまつわる歴史や文化を伝える川づくり	先人たちが育んだ歴史、文化の継承	・案内板や案内地図の作成	・子吉川の歴史、文化、伝承の記録づくり ・案内板や案内地図の作成 ・伝統的な漁法の保存 ・川にまつわる民話の収集や冊子の作成	・子吉川の歴史、文化、伝承の記録づくり ・案内板や案内地図の作成 ・伝統的な漁法の保存 ・川にまつわる民話の収集や冊子の作成
7. 住民の参加による川づくり	だれもが参加できる川づくり		・川づくりへの地域住民の参画	・河川事業の情報発信 ・だれもが参加できるイベント等の開催
	河川愛護活動の推進		・河川愛護活動への参加機会拡充へ向けた方策の検討 ・河川愛護思想を育むための広報やイベントの推進 ・家庭、教育機関との連携体制の検討 ・クリーンアップ活動の推進	・河川愛護活動への参加機会拡充へ向けた方策の検討 ・河川愛護思想を育むための広報やイベントの推進 ・クリーンアップ活動の推進
8. 流域住民の連携による川づくり	流域みんなでの取り組みによる心づくり		・合同クリーンアップの開催	・キャッチフレーズによる意思統一 ・合同クリーンアップの開催 ・愛護団体や住民が交流できるイベントの開催
	流域内のネットワークづくり	・地域間交流拠点づくりの検討	・子吉川流域連携方策の検討 ・地域間交流拠点づくりの検討	